

財務部

【特別会計公債管理費】

その他事業

令和 8 年度 事務事業等の総点検														
その他事業		会計	特別会計 公債管理		款	1	項	1	目	1	説明資料	3	項目番号	1
事務事業名	元金									所管部課名	財務部			
											財務課			
(1) 事務事業の概要														
実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定							
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務													
根拠法令														
事業目的	借入れた市債について、償還表に基づき償還する。									分野別計画				
具体的な事業内容	借入れた市債について、償還表に基づき償還する。													
(2) 1 年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）														
区 分						令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度決算	令和 7 年度予算	単位				
a 事業費（予算現額・支出済額）						18,899,413	18,102,147	18,060,236	18,060,236	千円				
b 人件費						0	0	0	0	千円				
正規職員						0.0	0.0	0.0	0.0	人				
再任用職員（短時間を含む）						0.0	0.0	0.0	0.0	人				
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）						0	0	0	0	千円				
総経費（a + b）						18,899,413	18,102,147	18,060,236	18,060,236	千円				
(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）														
総経費の内訳														
令和 5 年度の活動実績				令和 6 年度の活動実績				令和 7 年度の活動実績						
元金の償還を行った。 定時償還分: 17,041,494千円 借換分: 1,857,919千円 (同日付で同額を借入)				元金の償還を行った。 定時償還分: 16,862,436千円 借換分: 1,239,711千円 (同日付で同額を借入)				元金の償還を行った。 定時償還分: 17,140,068千円 借換分: 920,168千円 (同日付で同額を借入)						
年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	償還スケジュール(新規借入から10年後に借換)に基づき、借換額が年度ごとに変動している。													
今後の事業の方向性	償還表に基づき市債の元金を定時償還するためには必要な事業であり、今後も継続していく。													

令和 8 年度 事務事業等の総点検																													
その他事業		会計	特別会計 公債管理		款	1	項	1	目	2	説明資料	3	項目番号	2															
事務事業名		利子									所管部課名		財務部																
													財務課																
(1) 事務事業の概要																													
実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定																						
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務																												
根拠法令																													
事業目的	借入れた市債について、償還表に基づき償還する。									分野別計画																			
具体的な事業内容	借入れた市債について、償還表に基づき償還する。																												
(2) 1 年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）																													
区 分					令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度決算	令和 7 年度予算	単位																				
a 事業費（予算現額・支出済額）					546,859	541,146	629,865	630,764	千円																				
b 人件費					0	0	0	0	千円																				
正規職員					0.0	0.0	0.0	0.0	人																				
再任用職員（短時間を含む）					0.0	0.0	0.0	0.0	人																				
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）					0	0	0	0	千円																				
総経費（a + b）					546,859	541,146	629,865	630,764	千円																				
(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）																													
総経費の内訳 <table><thead><tr><th>年度</th><th>事業費</th><th>人件費</th><th>総経費</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度決算</td><td>546,859</td><td>0</td><td>546,859</td></tr><tr><td>令和6年度決算</td><td>541,146</td><td>0</td><td>541,146</td></tr><tr><td>令和7年度決算</td><td>629,865</td><td>0</td><td>629,865</td></tr></tbody></table>														年度	事業費	人件費	総経費	令和5年度決算	546,859	0	546,859	令和6年度決算	541,146	0	541,146	令和7年度決算	629,865	0	629,865
年度	事業費	人件費	総経費																										
令和5年度決算	546,859	0	546,859																										
令和6年度決算	541,146	0	541,146																										
令和7年度決算	629,865	0	629,865																										
令和 5 年度の活動実績				令和 6 年度の活動実績				令和 7 年度の活動実績																					
利子の償還を行った。				利子の償還を行った。				利子の償還を行った。																					
年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）		金利上昇局面において、令和7年度新規借入分の利子負担が増加した。また、過去に借入を行った市債のうち、「利率見直し方式」を適用しているものについて、市場金利の上昇に伴う利率の見直しが行われた結果、利子支払い額が増加した。																											
今後の事業の方向性		償還表に基づき市債の利子を定時償還するためには必要な事業であり、今後も継続していく。																											